

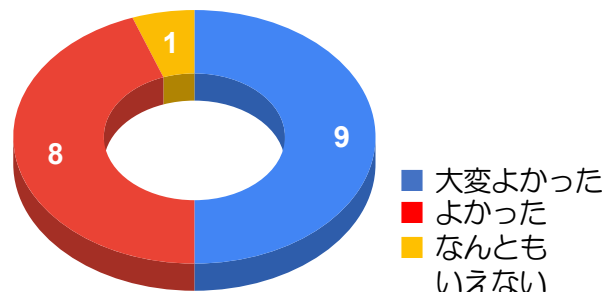


JPOHE WEBINAR 2024 国際交流会

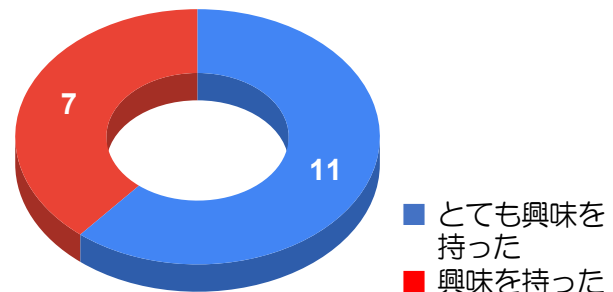
— アンケート報告 —



感想



産業保健領域への興味



特によかった

- 海外の産業保健領域について知れた
- チェコとフランスの理学療法士の動きが知れた
- 日本と各国の比較ができた
- 現地の生の情報が印象的だった
- 資格取得の過程や療法士の働き方の違いなどの比較ができた
- フリーディスカッションがよかった
- フランスで理学療法士が企業にどんな関わりをしているのか知れた
- 海外の状況を聞いた
- 産業理学療法における評価など具体的な関わりを知れた

印象的な話

- オペラへの理学療法士の関わり
- 開業権の有無による考え方の違い
- フランスではPTの数が規定されていること
- 職業に特化した理学療法士の存在
- 作業負担の見える化
- ダイレクトアクセスの有無の影響
- PTのYoutuberの活躍
- 職域の拡大や専門性のアピールには開業権が有利に働いている印象を受けた
- フランスの人間工学×理学療法
- フランスの理学療法の教育カリキュラムに産業理学療法があること

今後への期待

- 事前情報があった方が議論に参加しやすい
- Zoomの翻訳機能が良くなかった
- もっとお話や意見交換を聞きたかった
- 産業保健分野について知りたかった
- 英語の理解が難しかった
- 他にも他国のPTの話を聞きたい
- 各国の深掘をして広く話を聞きたい
- 日本でも人間工学×理学療法の考え方が浸透してほしい
- 国際企画を継続的に行って欲しい
- 人間工学を詳しく知りたい

質問

- フランスでの腰痛対策の介入で身体活動が重要という考えを定着させるために行った工夫
→患者教育のスキルアップのためにコミュニケーションや認知行動療法を学ぶPTもいる。特に慢性腰痛には様々なスキルが有効という考えがフランスで広まりつつある。
- ホテルマンへの教育は労働者側か使用者側かどちらが対象だったか
→紹介事例はホテルマネージャーの養成校からの依頼。マネージャーには従業員のタイムスケジュールだけでなく、精神的、身体的なストレス管理を実践してもらいたいというのが養成校側の考え。もちろん、実際のホテル従業員に対する予防指導などを行なっているプロ(PTやエルゴノミー資格者)も存在する。
- 音楽科専門療法士について
→情報提供

<https://www.medecine-des-arts.com/fr/produit/formation-medecine-des-arts-musique-2024-2025.php>